

さんぽみち

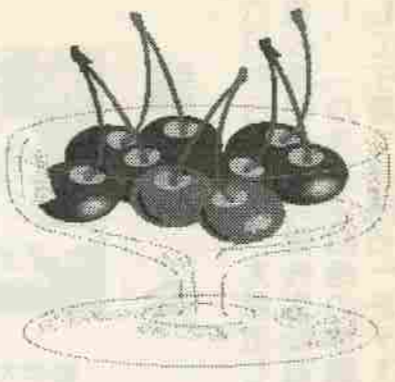
鶺鴒の木地区地域情報紙

平成18年4月1日号 第45号

発行：わがまち大田鶺鴒の木地区推進委員会

編集：鶺鴒の木地区 地域情報紙編集委員会

事務局：鶺鴒の木特別出張所 電話(3750)4241 FAX(3750)2418



保育園園児のかわいい歌声ご披露



大田西地域行政センターの保健師による香りのハンドケアは大好評!

平成十八年三月十日(金)、区民プラザで高齢者ふれあいフェスタが開催されました。(写真は昨年のものです)鶺鴒の木地区で、昨年からは始まった大きなお祭りでしたが、当日はたくさんの方が参加し、講演会や各種のイベントなどを楽しんでいました。

第2回鶺鴒の木地区 高齢者ふれあいフェスタ 地域でふれあう 元気な仲間

鶺鴒の木地区で行っている、高齢者ふれあい事業をご紹介します。

鶺鴒の木・高齢者ふれあい事業 十七年度の活動

区民プラザの展示室と小ホールで行われた高齢者ふれあいフェスタは、作詞家・演出家の海野洋司氏による講演会から始まり、鶺鴒の木保育園園児の手遊び歌や落語、ミニコンサートなど、さまざまなイベントが開かれました。展示室では、地元企業の協力による各種出し物が好評でした。当日は、東京高等学校の生徒さんたちが会場の整備や案内、お抹茶の提供などボランティアとして活躍しました。

平成十八年二月八日(水)、大田区民ホールアフリコ・大ホールで行われた講演会「考えよう! 認知症にならないまちづくり」に、「もみじの会」世話人の萩原和子さんがパネリストとして参加しました。
平成十八年二月九日(木)、大田区民ホールアフリコ・小ホールで行われた大田健康づくりグループ交流会「笑う門で、健康づくり」で、「千鳥ふれあい元気塾」世話人の大森律子さんが元気塾の活動紹介をしました。



【もみじの会】原則として毎月第四水曜日に、鶺鴒の木特別出張所で行われています。
【千鳥ふれあい元気塾】原則として毎月第四水曜日に、千鳥南町会会館で行われています。
初めての方でも大歓迎です。詳しくは、鶺鴒の木特別出張所へお問合せください。

鶺鴒の木特別出張所だより

おめでとうございます。
(順不同) 敬称略)

冬の受賞者

【交通安全賞「緑十字銀章」】
鶺鴒の木東町会 佐藤 大助

【大田区政功労者表彰】
民生委員・児童委員
鶺鴒の木東町会 久保井 良実

【消防団員】
鶺鴒の木東町会 池田 雅俊
南久が原一丁目町会 上原 利嗣

【統計調査員】
鶺鴒の木西町会 古谷 資友

【自治会・町会(会長・副会長)】
南久が原一丁目町会 朝倉 孝司
同 蓮池 攻

【人命救助者】
鶺鴒の木三丁目勤務 佐々木 克典
同 清水 仁
同 中村 壮太郎
同 安田 憲宏

【平成十七年度大田区防犯市民組織等感謝状贈呈】
鶺鴒の木三丁目町会 伏見 智之
同 筆手 則之
同 須賀 優二
同 杉本 英一

田園調布警察署から 防犯のお知らせ

【振り込め詐欺被害の防止】
電話で「夫や子どもが交通事故を起こした」などの連絡を受けた場合は、慌てずに事実かどうかをまず確認して下さい。警察官や弁護士が、事件や事故の当事者の家族に示談を勧めることはありません。「振り込め、振り込め」と急がせる場合は「ウソ?」だと疑って下さい。電話を切って、関係者と連絡を取り事実を確認、一一〇番を!

【空き巣被害の防止】
被害のほとんどがガラス破りか鍵のかけ忘れです。普段見かけない人がいる、見慣れぬ自動車が駐車している、ガラスの割れる音がした、犬が異様に吠えているなどの異常があったら素早く一一〇番を!

【ひったくり被害の防止】
犯人はあなたの後ろから近づき、手に持っているバッグや自転車のカゴの中からバッグ等をひったくりまします。手荷物は建物側に体を抱えて持ち、自転車のカゴにはネットをかけましょう。

地域の行事

◆子どもガーデンパーティー
日時・四月二十三日(日)午前十時
場所・多摩川台公園

鶺鴒の木特別出張所管内の人口

| | |
|-----|----------|
| 男 | 10,698人 |
| 女 | 11,341人 |
| 計 | 22,039人 |
| 世帯数 | 11,259世帯 |

◇平成18年2月1日現在◇

平成十七年度に、日本赤十字社をはじめ、各町会を通じて行った募金活動等について報告します。

たくさんの善意

| | |
|----------------|------------|
| 平成17年度 共同募金 | 2,228,995円 |
| 日本赤十字社 社資募集 | 2,330,221円 |
| 歳末たすけあい 募金 | 2,301,703円 |

☆情報紙に対するご意見・ご感想などを事務局までお寄せください。

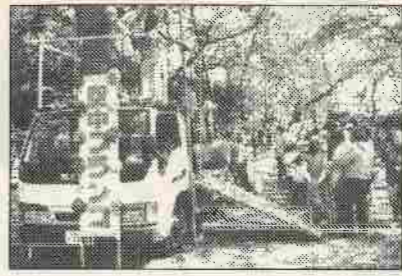
【事務局】鶺鴒の木特別出張所
電話 3750-4241
FAX 3750-2418

鵜の木地区 一年間の活動

平成十七年度の、鵜の木地区の活動を、たくさんの子どものたのしい写真とともにふり返ります。

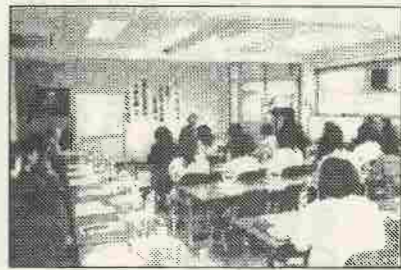
子どもガーターパーティー

四月二十四日(日)、第五十四回子どもガーターパーティーが開催され、多摩川台会場では四千六百四十四人の参加がありました。鵜の木青少年対では空中ブランコを実施し大好評でした。



毎年大好評の空中ブランコ

に講演会が開催されました。講師の、ユーモアの利いた語り口に、聴衆一同楽しみながら深い理解ができました。



熱心に聞き入るみなさん

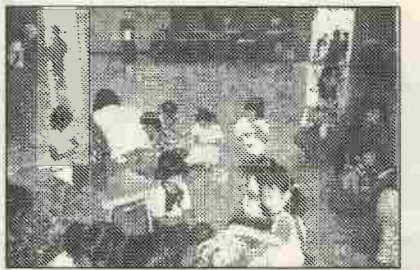
鵜の木地区一斉清掃

六月二十一日(火)、鵜の木地区一斉清掃が行われました。公園や道路を清掃しました。可燃ゴミ九十五袋、不燃ゴミは三十五袋回収しました。

夏休み子ども会

七月二十三日(土)に東調布

第三小学校、七月二十四日(日)に千鳥小学校、八月二十七日(土)に嶺町小学校で夏休み子ども会が開催されました。



みんなで楽しく作業しました

少年野球大会・ こどもミニバス ケットボール大会

七月三十一日(日)、鵜の木地区少年野球大会・こどもミニバスケットボール大会が、大森第七中学校と東調布第三小学校で開催されました。大会はそれぞれ六年生中心の一部と、五年生以下の二部に分かれて行われました。

少年野球一部は東三スネークスA、二部はフェニックスBの優勝。
ミニバスケットボール女子一部は嶺小gogog、女子二部

はレインボーガールズ、男子一部は千鳥バスケットボールクラブ一部、男子二部は千鳥バスケットボールクラブ二部の優勝でした。



たくさんの熱いプレーが見られました

こどもデイキャンプ

九月二十五日(日)、平和島公園キャンプ場でこどもデイキャンプを予定していましたが、台風の影響により日本科学未来館を見学しました。



連合運動会

十月二十三日(日)、第十三回鵜の木地区連合運動会が大森第七中学校のグラウンドで開催されました。

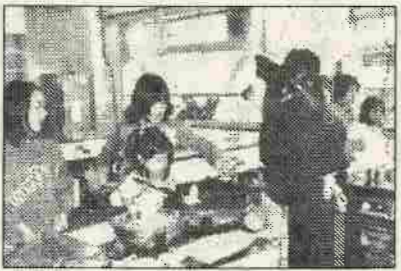
当日は、すがすがしい天候に恵まれ、幼児からお年寄りまで約千人が集まり、秋の一日を楽しみました。



元気いっぱいに走りました

小中学生と遊ぶ会

十一月二十七日(日)、大森第七中学校の10の部活が中心となって遊びを考え、小学生がクレープ作りやテニス、サッカーなどを体験しました。期末試験の忙しい時期でしたが、たくさんの中小学生が参加しました。



クレープ作りをする小中学生

鵜の木地区の水防訓練

六月一日(火)、鵜の木名店街で水防訓練が行われました。内容は「土のうの積み方」でした。消防団、町会から多くの方が参加し、土のう積み体験しました。

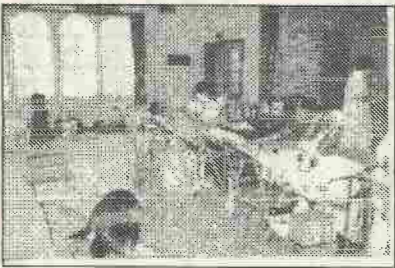
鵜の木地区では、各町会ごとに年に一回防災訓練を行っています。

日本赤十字奉仕団の活動

日本赤十字奉仕団では、募金活動や献血などさまざまな活動を行っています。平成十七年度の活動をご紹介します。

春の献血・秋の献血

日本赤十字奉仕団では毎年二回、献血を行っています。六月十三日(月)、鵜の木二丁目町会会館で春の献血があり、申込者八十人中、五十五の方が献血されました。



鵜の木二丁目町会会館の献血

二回目は、九月二十七日(火)に千鳥南町会会館で行われ、申し込み者六十人中、四十一人が献血されました。

にこにこ赤十字健康教室

二月八日(水)鵜の木二丁目町会会館で、二月二十三日(木)千鳥南町会会館で、日本赤十字社の指導員を迎え、ハンドケアマッサージ教室が開催されました。鵜の木二丁目町会会館では四十一人、千鳥南町会会館では二十人の参加者があり、健康の話やマッサージが好評でした。



千鳥南町会会館の献血



鵜の木二丁目町会会館での教室

自転車安全運転教室

十一月十三日(日)、田園調布警察署の協力を得て、大森第七中学校を会場に今年初めて開催されました。映画とお話、技能チェックを受けた参加者にはオリジナル自転車免許証が渡されました。